

生きがい

編集発行

新居浜市高齢者生きがい創造学園

新居浜市上原二一八一

(☎ 四四一四八二六)



人権問題から私が得たもの

新居浜市生涯学習センター 所長

藤田 恭一

日常生活の中で、何気ない会話が人権侵害に結び付くことが沢山あります。一人ひとりが問題点に気づき、自分の考え方を見つめ直すことが、偏見・差別解消への原点であると思います。

ご承知のとおり、人権とは、「すべての人が生まれながらに持っている自分らしく幸せに生きる権利」でありますので、私たちは、お互いに尊重し合い、それを守り続けなければなりません。

普段はなかなか考える機会もありませんので、守られているのが当たり前だと思いがちですが、今もこの「人権」を踏みにじる行為や偏見・差別がいろんな所に存在しています。

例えば、子どもに対する虐待やいじめ、高齢者や障害者ということでの排除・敬遠、外国人に対する偏見や差別など、私たちの回りに数多く見受けられます。確かに偏見や差別を根絶することは非常に難しいことだと思いますが、差別は人間としての尊厳を奪うものであり、決して許されることではありません。無くすことが難しいからこそ、日頃から意識して無くす努力の継続が必要だと言えるのではないのでしょうか。

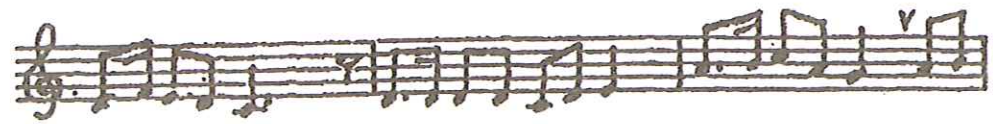
その努力の第一歩が、自分自身の偏見に気づくということ。次に、偏見を無くすように努めること。更に人を傷付けることのないよう心掛けること。このことに尽きるような気がします。

その為には、先ず私たち一人ひとりがそのことを実践する。それを家庭から知人・友人へ、更には地域、或いは職場へと輪を広げていく。このような取り組みを積み重ねていくことが、偏見・差別解消に向けての第一歩であるとの考えから、「自分自身の偏見に気づくこと」を今年の目標に掲げ実践しています。

8	7	6	3	2	1	日
水	火	月	金	木	水	曜
書道教室 ブルースカイ(ハーモニカ) ソナタ(ピアノ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	絵手紙教室 書硯(書道) モーツアルト(ピアノ) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス)	グラウンドゴルフ教室 墨友(書道) 山茶花(俳句) 桃山D(卓球) ハッピー(ダンス)	茶道教室 弥生(生花) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球) ハッピー(ダンス)	サンシャイン(写真) 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球)	ブルースカイ(ハーモニカ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	男の料理教室 ピアノ教室 書心(書道)
ピアノ10 コンテニュー(ハーモニカ) 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)	高齢社会を賢く生きる 亀池B(陶芸)	山野草栽培教室 百描会(美術) 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)	山雄会(カラオケ) なごみ(茶道) 桃山A(卓球)		ショパン(ピアノ) ミニッツ(ハーモニカ) 桃山B(卓球)	午前 午後



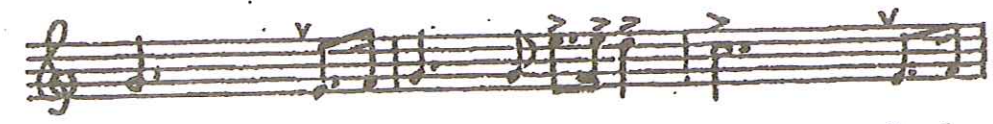
ゆったりと
 みどりのあした ぎんいろに ほえてこ ういが
 ぼほえみかわし かたりあい ともにま なびて
 じあいあふれる みちびきに ゆ めもふ くらみ



よ んでいる ひ とみかがやき つ どいくる うみ
 む うもまた よ きともがきの わ をひろげ ひろ
 き ぼうわく た がいにこころ か よわせて いの



見 ほる か す お か の う
 せ むか り の お か の う
 ち すこ や か い の お か



え え わ れ ら が い き が い そ う
 え え よ



ぞ う が く え ん

新居浜市
 高齢者生きがい

創造学園の歌

作詞 宇野 房
 作曲 大原 勉子

この学園歌は平成八年、学園生から歌詞を公募し、
 当時の園長が作曲してできたものです。

15	14	13	10	9	日
水	火	月	金	木	曜
そよかぜ(短歌) 書心(書道) ピアノ教室	短歌みらい 家庭菜園教室 絵手紙うさぎ みどり(茶道) エリーゼ(ピアノ) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス)	桃山D(卓球) いとこのこ(組み木) ハッピー(ダンス) さくら(茶道) あすなろ(俳句) 書楽(書道) ライジボール卓球教室 コーラス教室	趣味の料理教室 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球) わいわいウオーキング	桃山D(卓球) 別子GG(ゴルフ) 街道をゆく 書峰(書道) 写真教室	午前
陶芸教室 シヨパン(ピアノ)	心とからだの健康管理 川柳教室 絵手紙さくら	いずみ ウッド(組み木) 桃山B(卓球)	山雄会(カラオケ) 桃山A(卓球)	ひろせ(コーラス) 亀池B(陶芸)	午後

私と卓球

(卓球サークル 桃山A)

現在私は卓球サークル桃山Aで卓球の練習をさせて頂いています。

最初に桃山Aに入会させて頂いたのは平成二十年三月でしたが、その翌年の七月に車両事故で、左足脛関節部分の靭帯を痛め、その後もリウマチ性筋膜炎を併発し、長期間の休会を余儀なくされたのでした。

その間入院、そして治療、リハビリを続けた結果、昨年の三月には要介護4と診断された体調も、その後次第に回復してその七月には独自で歩けるようになったのです。

今後桃山Aサークルの人達と一緒に卓球を楽しみながら足腰を鍛える事が出来ればと切に思い、桃山Aの代表者に再入会をお願いし復会させて頂きました。

卓球は適度な動きで足腰を鍛えることが出来、そして敏捷な判断と行動を伴い、老化防止には最適のスポーツだと思っております。

若い頃、高校時代に卓球部員として活動していたこともあってか、体が自然に無理なく動いている様に思えるのです。それでも体調はまだ万全ではなく、八〇歳を超えた今、安全第一を心懸けているところです。サークルの皆さん今後もどうか宜しくお願致します。

(中萩 石田 本清)

唐津塚

(講座 高齢社会を賢く生きる)

創造学園の西に池がある。亀池とか広瀬公園池と呼ばれているが中之町池という呼び方をしている人はどのくらいいるでしょうか。

この池の南西に新居浜市指定文化財の「唐津塚」という古墳がある。昔から知られていたようで「西條誌」にも記されているので原文に近い文章で紹介しておきましょう。

『上原の内、中の町にあり。当村助右衛門というもの、この石ぐる、常の塚にあらず。金銀宝器、埋もり有りと聞く。』

数日の労を厭わず、力を竭つて掘り穿ちたるに、下に大石の平たく、蓋の如くになりて、幅数十尺あるに掘り当り、幾百人の力を合わすとも、挙るまじき勢い見ゆるに恐れ、助右衛門鍬を投じて遽巡(しゅんじゆん)するとひとしく、気狂い、心乱れ、魚屠(ぼんじゆ)る刀を把りて、自らその身を傷りなどし、老て後狂病わずかに治りたりという。古き事にてはなし(中略)。歯を病むもの、この塚に祈れば、必ず応験ありという』

助右衛門さん気の毒だ。塚に葬られた被葬者の祟りか、罰が当たったのか？
歯を病む人は、「必ず応験あり」というから散歩の途中必ずお祈りしましょう。

(中萩 山本 和一)

日曜	15 水	16 木	17 金	20 月	21 火	22 水
午前	ブルースカイ(ハーモニカ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	郷土を歩く 遊歩2007 楽歩2008 フレッシュ2009 やまびこ ウオークひうち ウオーカーズ別子 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球)	茶道教室 きさらぎ(生花) ハッピー(ダンス) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	グラウンドゴルフ教室 墨友(書道) ハッピー(ダンス) 桃山D(卓球)	絵手紙教室 書硯(書道) 梅(俳句) モーツアルト(ピアノ) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス)	書道教室 ソナタ(ピアノ)
午後	ミニッツ(ハーモニカ) 桃山B(卓球)		山雄会(カラオケ) なごみ(茶道) 桃山A(卓球)	百描会(美術) 桃山B(卓球)	代表者会 桃山A(卓球)	コンテニュー(ハーモニカ) 桃山B(卓球)

生活に潤いが

(俳句サークル 山茶花)

阪上史琅先生の俳句指導を受け始めてもう五年目に入った。二十年三十年の世界で「もう」は当たらないかも知れない。俳句を作る事を意識すると生活に潤いが出てきた様な気がする。

「時に感じては花にも涙を注ぎ、別れを恨みては鳥にも心を驚かす」芭蕉が云々はおこがましいが杜甫のこの漢詩を携えていたとか。季節の移ろう中で花鳥風月というに及ばず、生活の些細な事も十七文字にと試みる。世界で一番短い詩、省略の文学といわれる俳句。余分な言葉を削ぎ落としてたった十七文字で感動や思いを伝えるのは難しい。

講座初日、当時小五のお孫さんが山口誓子の句に「これだったら僕でも作れる」と言ったそう。小学生にも分る句はいい句です」と阪上先生の言葉が今も心に残っている。ところが少し慣れてくると、ちょっと格好をつけてみたり独り善がりの句を作ってしまう。「山茶花」句会で提出句に誰の選も頂けない句は、間違いなく、その類だと反省することしきりである。

俳句は楽しい。身体が動かなくても作れさえしたら代筆も頼める。楽しい仲間たちに支えられながら、上達は遅々としているがずっとずっと続けていきたいと思っている。

(中萩 上村扶佐子)

がんばらなくて

(茶道サークル さくら)

三月下旬に行われる学園祭が終わると、桜の季節を迎え、新年度がはじまる。学園周辺の四月・五月の景色は素晴らしい。学園で出会う人たちもみんなにこにこ希望に満ちており、お互いに気持ち良くあいさつを交わすとき、心が浮き浮きとしてうれしくなる。そして、夏・秋・冬と学習して、再び学園祭を迎える。

こうして、季節は巡り、意識するしないにかかわらず、年を重ねることになる。

私は、この学園に来ることになって十二年目を迎え、やめても、新しいことに挑戦するわけではないのだがマンネリ化した気持ちから、もうそろそろやめる時期かと、そんな誘惑に心が迷うこともある。

ところが、私よりも年配の、あるいは、からだか不自由な人が学園にいられているお姿を見て、体力の衰えを意識したり、年齢なんかに負けてはならない、まだまだ頑張らなければならぬと思う気持ちになる。前向きに、何かを学習しようとする姿が美しい。自分もまた、その人たちのように輝く人になりたい。

(泉川 川原 進)

日曜	22	23	24	27	28	29	30
午前	ブルースカイ(ハーモニカ) クロワッサン 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	書道(書道) 歩こう会 別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球)	生け花教室 桃山C(卓球) 広瀬GG(ゴルフ)	ラジボール卓球教室 書楽(書道) ねこやなぎ(川柳) さくら(茶道) ウツド(組み木) 桃山D(卓球) ハッピー(ダンス)	みどり(茶道) エリーゼ(ピアノ) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス)	ブルースカイ(ハーモニカ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球)
午後	ピアノ10	ひろせ(コーラス) 亀池B(陶芸)	山雄会(カラオケ) 桃山A(卓球)	いとこのこ(組み木) 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)	桃山A(卓球) 亀池B(陶芸)	桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)	

時を越えて

(美術サークル 百描会)

光陰矢の如しと云われる通り、絵画について何の知識も経験もない私が、縁側から外の景色を眺めながら、「こんな景色を絵にすることが出来たら楽しいだろうなあ」と思い、美術教室で玉川浩先生のご指導を仰ぎ、引続いてサークルに加入させてもらってから、十年が過ぎてしまいました。

教室の同期には、高校時代美術部で活躍されていた人や、会社で絵画のサークルに入っていた人が多く、ズブの素人は私一人だけだったかも知れません。

困りの人が描いた絵を見せてもらおうと、人物を描いても、風景を描いても、私よりは確かに上手い。恥ずかしいから辞めようかと思つたことが何度もありました。しかし、ここで辞めたらすべて終わり。人は人、私は私。人はプラスから、私はマイナスからのスタート、下手で当たり前。

人に迷惑をおかけする訳でもなし、下手も個性と思えば別に恥ずかしいことではない。と自分で自分に言い聞かせてから心が楽になり「楽しみながら描き続けたい」と思うようになりました。

幸い百描会には、困った時いろいろとアドバイスをしてくれる仲間がいますので、絵に関心をお持ちの方は、一緒に楽しんでみませんか？ サークル一同歓迎します。

(中萩 堀口 ヒデ子)

絵手紙サークル「さくら」結成

(絵手紙サークル さくら)

絵手紙すみれサークルが残りあと一年という時、メンバーの中には病氣や家族に介護が必要な方がおられたり、又、御自分の絵手紙道を究められた方々等、辞められる方々が続出、サークル存続が危うくなりしました。あと一年だからこの会を残そうと各会員、加藤恵先生、藤田代表が奔走して下さり、三月末で卒業となる絵手紙グループたんぼぼさんに働きかけ、数名の方が残って下さる事になりました。又、すみれサークルより一期後のサークルさくらんぼさんも加わる事となり総勢二十七名、「さくら」が誕生しました。

思い起こせば、絵手紙は、人気のある講座で、なかなか入る事が出来ませんでした。あこがれの絵手紙とはどんな物かも知らずハガキに絵を描けたら良いくらいに簡単に考えて居ましたが、それがどうして中々難かしいのです。サークルの中には上手な方が多く下手な私は描きたいと思う花のみ描き、花はどうにか描いたとしても、言葉が出て来ない、字が下手で字を書き入れると絵とマッチしない。この事をずっと引きずっており、まずは初心に帰り線引きの練習、絵も字も大きく分かり易く、描いたらポストイン、をモットーに再挑戦です。

さて私達今期が最後となるに当たって先生が、日常的に絵手紙に親しめるようにと考えられて千字文や日記、模写等、何でも描けるノート作りを指導して下さい、各自、折帖に描き入れることにより、前記した悩みが解消するのではないかと、期待しているところです。新旧の友人入り混じって楽しい会になりそうです。この会存続にご尽力下さった方々、本当にありがとうございます。御座居ました。

(泉川 野中 榮子)

◇ご恵贈お礼◇

◎ロビー生け花(五月度)

鴻上 美智甫 様 (講師)

◎川柳にはま 五月号

にはま川柳会 様

◇今月のロビー展◇

(五月二十日～六月二十三日)

サンシャイン(写真)

◇来月のロビー展◇

(六月二十五日～七月二十二日)

書峰(書道) 書心(書道)

◎事務局便り(人事)

生涯学習センター所長

○退職 佐野 家達

○着任 藤田 恭一

高齢者生きがい創造学園

○退職 桑山マキ江

桑山さんお世話になりました。

○着任 藤田みゆき(女性 西連寺)

・生涯学習指導員として勤務することになりました。少しでも皆様のお手伝いができるよう笑顔で明るく頑張りたいと思っております。どうかよろしくお願いたします。

○着任 田中 克司(男性 松原)

・本年度より生涯学習指導員の補助員としてお世話になります。少しでも皆さまのお役に立てる様に努めてまいります。よろしくお願いたします。

東日本大震災

(ピアノサークル シヨパン)

大震災から早くも二ヶ月が過ぎました。物理的な時間の経過は万人に等しいが、時の流れの感じ方は人によって異なる。あつという間違ったという人、時計の針が止まった感覚の人、様々である。「人は苦勞に磨かれる」と申しますが、実際に様々な苦難に立ち向かっている時には、それが成長の時だとは思えないものですが、だからこそ現実から逃げないで困難と向き合える強さが、更に人間を磨いていけるでしょう。

いま被災地の避難所や自宅で不自由な毎日を過ごされて居られる方々の様子が連日連夜にわたり報道されるなか、新居浜市からも救援に参加されたと聞き及び、何もできない自分には少しばかり腹立たしさを感じていただけに、若干救われた思いがいたしました。

長い人生の途上には、予想もしない事態に直面いたしますが、今回の未曾有の災害は誰もが予知できなかったことからこそ、日本国中の皆さん方の知恵と勇気で共に耐え乗り越えて、必ず復興して日本人の強さを世界に発信してほしいものです。

さて、四十数年以前の昭和四十三年に愛媛県の指定名勝となった広瀬公園、その東側に平成四年に高齢者生きがい創造学園としてオープンされ、早くも来年は二十年を迎えることとなる。多くの友人に支えられながら学園で過ごす時間を宝とし、人生を大いに楽しみたいものである。

(金子 世良 賢克)

学園歌壇

サークル「短歌みらい」

アツモリにソウ見に行こうねとさりげなく友は見舞いに明日を持ち来る 船越 順子
富士裾野 三保の松原帆掛け舟波おだやかに水鳥浮ぶ 越智 麗子
谷渡りしつつ鳴きいる鶯の声は清けし青葉の中 近藤 佳代子
「東平よ」と銭湯帰りに母が指す銅山の灯りは不夜城のごと 佐藤 順子

サークル「いずみ」

記念樹を訪ねてみれば健気にて赤き花つけ我を迎える 横河 若水
バスツアー造幣局の桜見てジンギスカンに舌鼓打つ 馬越 千恵
平凡に暮らせる幸せ噛みしめつ東日本の復興を祈る 藤田 育子
さあ出来た模型飛行機大空に舞うを見つめる夫は少年の目 安田 玉美

学園柳壇

サークル「ねこやなぎ」

極楽行きの服へアクセスしたくなる 竹内 睦子
どの子にも神のみぞ知る道がある 寺井ひとみ
思い出のつまった小箱捨てきれず 村上美智子
幸せを握り込んでる握り飯 細川 衛
ふるさとの呼び名をさすにいて欲しい 石田 恵子
汗匂う男が秘めるモダニズム 井原みつ子

講師 井原みつ子

学園俳壇

サークル「そよかぜ」

冬ざれや積み上ぐ廃車崩れそふ 越智富貴子
白木蓮の花びら錆び落つ崖の道 福本 蝶子
昼下がり夫も土筆の袴取る 工藤 孝子

サークル「あすなる」

決断の崩れ易きや春の虹 真田 孝夫
椿落ち池に水輪をひろげたり 森実みよ子
園道は薔薇のアーチと薔薇の風 佐伯 嘉子

サークル「山茶花」

春宵や父の遺せし硯かな 林 義廣
風船の括りてありぬ児の墓 白鳥 佳正
壺焼きの香り漂ひ宴盛る 迫田 三雄

サークル「梅」

初桜我が学園の坂の道 細川 衛
啓蟄や山を煙らせ花粉飛ぶ 山崎 敏慧
着膨れてペンギン歩きの登校児 大山 房夫
農継ぐと決めて野焼きに加はりぬ
笹鳴や古刹に苔の羅漢仏
貝寄風や文政とある庄屋墓

講師 阪上 史琅